

中期経営計画 (2024-2026)

2024年度からスタートした中期経営計画「CF26」のキーワードは「Create the Future」。この言葉には、パーパス「パワーエレクトロニクスと創造力で、社会を前進させる。」[P02]に基づき、技術と創造力でより良い未来を切り拓く意志が込められています。

私たちは「Global Power Solution Partner」として、世界の電力課題の解決に貢献し、持続可能な社会の実現を目指しています。「CF26」はその第一歩として、成長市場への集中、価値創造型経営の推進、社会課題への対応を通じ、2033年度のありたい姿を目指す計画です。

目標数値

(億円)

	2024年度		2025年度	2026年度
	中期経営計画	実績	業績予想	中期経営計画
売上高	288	254.4	277	330
営業利益	14	10.7	12	22
経常利益	14	11.8	12	22
親会社株主に帰属する当期純利益	9	5.0	8.4	15
自己資本利益率(ROE) (%)	4.1	2.1	3.4	6.2

基本方針

自己資本利益率(ROE)10%以上の達成に向け、「Global Power Solution Partner」の実現を目指した経営改革の3年間と位置づけ、戦略的投資と無形資産への投資により、事業成長と収益性の向上を図ります。

事業別戦略 [P19]

- カーボンニュートラルに貢献する製品開発
- 高性能デバイスで省エネと電力の安定供給に貢献
- 顧客の付加価値を向上させるソリューション提供

財務戦略 [P33]

- 投下資本を最大限に活用し、株主資本コストを超えるROEを目指す
- 収益性と投下資本回転率を改善し、総資産営業利益率(ROA)の向上を図る
- 株主還元の実現

サステナビリティ戦略 [P25]

- 生産活動における環境負荷の軽減
- 自走型組織を目指し、活力ある風土づくり
- 事業継続マネジメント(BCM)の強化

コーポレート・ガバナンス [P35]

- 取締役会の多様性確保
- IR活動の強化(情報開示、英文開示の充実)

企業価値向上に向けたロジックツリー

